

令和5年度事業提案一覧表

【提案事業】

教育部

番号	事業名	所属名	種別	事業開始年度	事業概要
1	給食運営事業 (小学校給食棟空調設備改修)	教育総務課	拡充	R 5	小学校の給食棟に空調設備を設置し、衛生管理の徹底及び調理員の職場環境改善を進める。 空調設備の整備が実施されていない上野口・北栗本・五月田小学校(適正配置対象校除く)の給食棟に、学校給食衛生管理基準に合うよう調理室にエアコンを設置し、安心・安全な給食の実施を行う。
2	給食運営事業 (給食費無償化)	教育総務課	新規	R 5	学校給食法の規定に基づく保護者が負担すべき学校給食に要する経費(学校給食費)を補助(無償化)し、保護者の経済的負担を軽減することにより子育て支援を推進するとともに、子どもたちが安心して健康的な学校生活を送ることができる環境を整える。
3	給食運営事業 (古川橋小学校給食棟建替)	教育総務課	新規	R 5	昭和40年に建てられた唯一の木造で、最も古い給食棟である古川橋小学校の給食調理場を安心・安全な学校給食が安定的に提供できるよう、ドライシステムを導入した給食調理場へと建替を行う。 (学校給食法9条第1項の規定に基づく学校給食衛生管理基準に合致する施設にするため、ドライ化等の必要な機能を備えた給食調理場)
4	中学校施設整備事業 (屋内運動場LED改修)	教育総務課	新規	R 5	生徒が安全で安心な学校生活が送れるよう、中学校施設の改修を行い、教育環境の改善を図る。 避難所でもある体育館において、既に製造中止となっている水銀灯や近年次々と製造中止となっているHID灯を、消費電力の抑制が期待でき、照度の高いLED照明に取替改修することで、教育環境の改善を図る。
5	小学校施設整備事業 (屋内運動場LED改修)	教育総務課	新規	R 5	児童が安全で安心な学校生活が送れるよう、小学校施設の改修を行い、教育環境の改善を図る。 避難所でもある体育館において、既に製造中止となっている水銀灯や近年次々と製造中止となっているHID灯を、消費電力の抑制が期待でき、照度の高いLED照明に取替改修することで、教育環境の改善を図る。
6	学校安全推進事業 (子どもの安全見守り)	教育総務課	拡充	R 5	登下校時における児童の安全確保を図るための、青色防犯パトロール・キッズサポーター・こども110番・交通専従員などの人的対応に加え、IoTを活用した新たな見守り体制を構築し、より効果的な見守り活動を展開する。
7	学校適正配置推進事業	教育企画課	拡充	H 30	「門真のめざす教育とこれからの学校づくり実施方針」に基づき、児童・生徒の教育環境のさらなる充実をめざし、学校の統合・校区の見直しを含めた新たな学校づくりを行う。
8	水泳授業民間活力導入検討事業	教育企画課	拡充	R 2	従来より、一律に学校内のプールを使用した当該校の教員により行われてきた水泳授業について、市内スイミングスクールや公営プールの設備、インストラクターなどの民間資源や民間活力を活用した実施の可能性を検討するとともに、その効果と検証を行い、民間との連携・協働による社会に開かれた教育課程の実現と学校施設の維持管理費用の低減を図る。
9	GIGAスクール構想推進事業	教育企画課	ローリング	R 1	1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するとともに、並行してクラウド活用推進、ICT機器の整備調達体制の構築、利活用優良事例の普及、利活用のPDCAサイクル徹底等を進めることで、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを学校現場で持続的に実現させる。
10	教育のICT環境整備事業 (統合型校務支援システム導入)	教育企画課	ローリング	R 4	学校における教員の事務の効率化や児童生徒の学ぶ環境の向上を図るため、その基盤となるICT(情報通信技術)化を推進し、パソコンやネットワークなどの庁内ICTインフラ環境や事務システムの整備と維持管理を行う。
11	医療的ケア児に対する看護師配置事業	学校教育課	ローリング	R 4	医療的ケアを必要とする幼児・児童・生徒が在籍する門真市立幼稚園・保育園・認定こども園、門真市立学校、放課後児童クラブにおいて、医療的ケア児が安心・安全に過ごすために必要な医療的ケアを実施し、医療的ケア児とその家族への支援を図ることを目的とする。
12	学校運営協議会 (コミュニティ・スクール)設置推進事業	学校教育課	ローリング	R 4	地域とともに子どもたちの成長に向けた共通の目標や見通しを持ち、各学校で「社会に開かれた教育課程」の実現をめざす。そのために必要な支援をしていく合議体として、本事業で学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を設置し、子どもを真ん中にした「地域とともにある学校づくり」を推進する。
13	きめ細かな指導を実現する環境づくり事業	学校教育課	ローリング	H 25	学校サポートスタッフを全校に配置を行い、教職員の働き方改革の取組を推進するとともに、任期付教員を本市の教育課題に応じた取組を推進する学校に配置することにより、本市における学力向上および教育課題の解決に向けた取組を推進し、児童・生徒に対しきめ細かな指導を行うことのできる環境づくりを推進する。
14	学力向上事業	学校教育課	ローリング	R 2	全国学力学習状況調査において3年後に全国平均を目指すとともに、学校が校長のリーダーシップのもと、チーム学校としての機能を高め、恒常的に学力向上に取り組める組織体制づくりの3年にする。

15	中学生放課後学習支援Kadoma塾事業	学校教育課	ローリング	H 27	学ぶ意欲と能力が高いにもかかわらず、経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が難しい生徒に対して、学習塾を活用した学習支援を行い、将来を切り開く夢や展望を持たせ、本市にとって有用な人材を育てるとともに、市内各中学校の学力向上に寄与する。
16	めざせ世界へはばたけ事業 (コンテスト奨励賞受賞者へ英語体験学習の実施の拡充)	学校教育課	ローリング	H 30	門真市と世界を舞台に活躍するグローバルな人材を育成するため、中学生英語プレゼンテーションコンテスト奨励賞受賞者に、中学生英語体験学習を実施する。
17	特別支援教育推進事業 (旧：特別支援教育推進・看護師配置事業)	学校教育課	拡充	R 5	支援学級に在籍している児童生徒について、支援学級での学びの充実はもちろん、通常の学級での「交流及び共同学習」も充実させ、一人ひとりの状況に応じた学びの充実を図ることを目的とする。
18	「チーム学校」支援体制充実事業	学校教育課	新規	R 5	いじめ・不登校・家庭環境等、子どもを取り巻く課題が多様化・複雑化する中で、「チーム学校」を中心とした市全体で、いじめ予防の取組やSOSの出し方教育の推進、専門家や関係機関と連携したスクリーニング体制の構築や教育相談の充実を図ることで、すべての子どもの命を守り、一人ひとりが将来の自立に向けて成長する力を育成する。
19	部活動地域移行検討事業	学校教育課	新規	R 5	部活動の地域移行を進めるにあたり、先行して中学校が希望する部活動に地域移行の一つの形である部活動指導員を配置し、技術的指導、活動計画の作成、対外試合への引率等を行うことで、生徒のバランスの取れた心身の成長を促すとともに、教職員の部活動による負担の軽減を図る。同時にセンター集中方式で地域に移行するパターンも他部局（生涯学習課等）と連携し、実現をめざす。
20	適応指導教室等運営事業	学校教育課	ローリング	R 3	学習指導要領に明記されている「情報活用能力」を育成するため、GIGAスクール構想により市内の小・中学校に在籍する児童生徒に1人1台の学習用端末が配備されたため、門真市適応指導教室 教育支援ルーム「かがやき」においても、通室する児童生徒が学習用端末を利用できるよう通信ネットワーク環境を引き続き活用する。
21	第四中学校区ブランディング事業	学校教育課	新規	R 5	令和8年度に、第四中学校と脇田小学校、砂子小学校が1つになり、市として初めての義務教育が開校する。新校のコンセプトができて今、それを実現させるチームを立ち上げる。